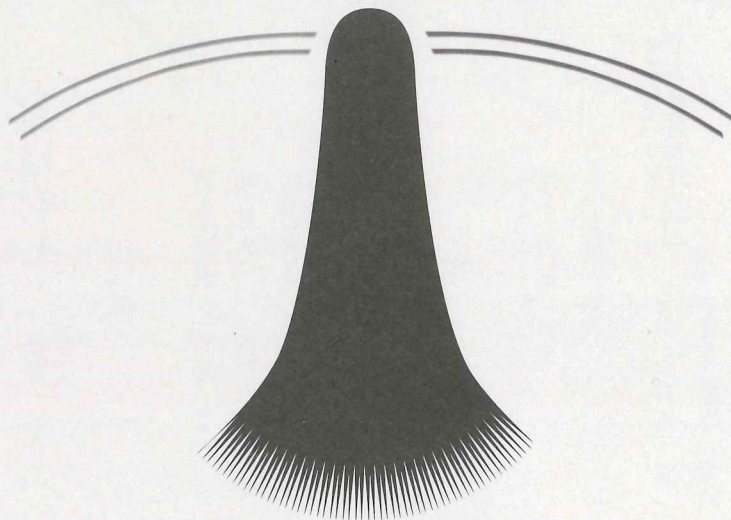




平成二十七年六月七日(日)



新潮社 青花の会・五蘊会
共催企画公演

自然居士

けふの説法はこれまでなり

JINENKOJI

亡き父母供養のため身を売った一人の少年。
人買いに連れられ、少年は東国へ。
自然居士は人買いを追う。
所はさざなみ寄せる近江の大江。
人買い舟に自然居士は乗り込む。
少年は縄でしばられ、口には轡、
泣けども声は出ない。
舟から降りると迫られる自然居士。
少年救出のため、覚悟の舞をまう。
湖面に響きわたる簾の音、羯鼓の音。

日時：2015年6月7日(日) 午後2時30分開演(午後1時30分開場)*途中20分休憩あり

会場：セルリアンタワー能楽堂(東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F)

料金：全席自由席 前売券 7,000円/当日券 8,000円/事前講座付前売券 8,000円*「青花の会」会員の方は7,000円(全て税込み)

終演後「金田中」にて茶話会企画有り

チケット申し込み・お問い合わせ：友枝雄人事務局 03-5950-4543

事前講座

「青花 能楽入門 能の美にしたしむ」六月五日(金)午後七時~

講師 木村 宗慎・友枝 雄人・青柳 恵介

新潮社 青花の会・五蘊会
共催企画公演

自然居士

おはなし 青柳 恵介

〔仕舞〕

東岸居士 狩野 了一
花月クセ 内田 成信
花月キリ 金子 敬一郎

—— 休憩20分 ——

〔能〕

少年 内田 利成
自然居士 友枝 雄人

自然居士 人商人 大日方 寛
人商人 野口 能弘

雲居寺 高澤 祐介
門前の者

後見 塩津 哲生
中村 邦生

地謡

太鼓 大倉 慶乃助
小鼓 観世 新九郎
笛 一噌 隆之
友枝 真也
佐々木 多門
金子 敬一郎
内田 成信
友枝 昭世
長島 茂
大島 輝久
狩野 了一

〔見どころ〕

自然居士は現行の能の中でも最も古い曲の一つです。観阿弥が作り、世阿弥が改作した曲と考えられています。観阿弥以前にすでにあったという説もあります。自然居士は鎌倉時代の実在の人物でした。説法をする僧ではあるけれども、髪を剃らずに烏帽子をかぶり、ササラ(竹の先を細かく割り、これを擦って音を出す楽器)を擦りながら歌舞を行う芸能の徒でありました。こういう人々を「放下僧」といいます。自然居士は記録に名を残しているぐらいなので、ずいぶん人気があったようです。その自然居士が海千山千の人商人(ひとあきんど)と丁々とやり合っているのです。後半の「芸尽し」に放下僧の面目躍如たるものがあります。

事前講座

平成二十七年六月五日(金)
午後七時より(開場午後六時より)
於セルリアンタワー能楽堂

「青花」能楽入門 能の美にしたしむ

講師 木村宗慎・友枝雄人・青柳恵介

青花の会とは、おもに二つのことを行っている集まりです。ひとつは、骨董と工芸、建築をおもな内容とした「工芸青花」という本を発行すること。もうひとつは、美術品や、それを取り上げた言葉や知見の生身の姿にじかにふれる機会を定期的につくることです。日本の美を語る時、能の魅力は欠かすことが出来ません。今回、自然居士の公演に先立ち、五蘊会と青花の会の共催で、能楽それを支える美術と工芸に親しむ講座を企画しました。とくに今回は、能装束に焦点をあてて、その使用美と工芸美、両方の側面からおはなしを進めたいと考えています。加えて、装束以外の能にもなんだ美術・工芸も併せて展覧し、実際にふれて頂きます。能と工芸、両方への理解が一層深まり、舞台を鑑賞するよろこびが増す催事です。どうぞを皆さんご参加ください。

〔内容〕

- ・能舞台を使用した、お話と能装束にまつわるワークショップ。
- ・友枝雄人氏による仕舞。
- ・装束・美術品の展覧席

ほか

茶道家 芳心会主宰 「青花の会」世話人
木村 宗慎 きむら そうしん

1976年愛媛県生まれ。神戸大学卒業。少年期より裏千家茶道を学び、1997年に芳心会を設立。京都、東京で稽古場を主宰しつつ、雑誌の記事やテレビ番組、展覧会等の監修を手がける。これまで日本博物館協会顕彰(2008年)など受賞。2014年より「青花の会」世話人。著書に『茶の湯デザイン』(ccmメディアハウス)、『利休入門』『一日一葉』(ともに新潮社)など。

能楽師 シテ方喜多流
友枝 雄人 ともえだ たけひと

1967年東京都生まれ。故父友枝昭世の養子となる。故喜多流、友枝昭世、塩津哲生に師事。能楽協会会員。3歳で初舞台「鞍馬天狗花見」、10歳で初シテ「経政」。平成6年「狸々乱」、平成14年「道成寺」、平成17年「石橋」、平成22年「翁」を披く。「五蘊会」主宰。「條風会」同人。平成21年白洲賞受賞。慶応大学経済学部卒業。重要無形文化財総合指定。

古美術評論家 「五蘊会」会長
青柳 恵介 あおやぎ けいすけ

1950年東京都生まれ。成城大学大学院博士課程修了。専門は国文学。古美術評論家。成城学園教育研究所勤務。成城大学、東京海洋大学非常勤講師も務める。著書に『風の男 白洲次郎』(新潮社、1997)、『骨董屋という仕事』(平凡社、1999)、『柳孝 骨董一代』(新潮社、2007)、『白洲次郎と白洲正子一乱世に生きた二人』(新潮社、2008)などがある。



平成 27 年
6月7日(日) 午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

◎料金：全席自由席 前売券 7,000円 / 当日券 8,000円
事前講座付前売券 8,000円 *「青花の会」会員の方は 7,000円(全て税込み)
終演後「金田中」にて茶話会企画有り

◎チケット申し込み・お問い合わせ：友枝雄人事務局 03-5950-4543

セルリアンタワー能楽堂 CERULEAN TOWER

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号2F
TEL：03-3477-6412 / FAX：03-3477-0190

東急東横線・田園都市線、京王井の頭線、JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、渋谷駅より徒歩5分

「渋谷駅」国道246号沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。



Designed by CAKE